

鏡餅、初詣、お雑煮 お正月行事で“日本の心” を知ってください

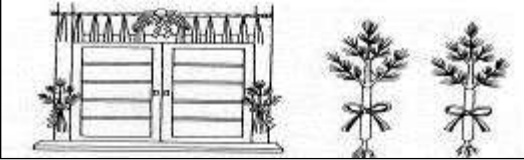
新年は母国のやり方に加えて、今年は日本の正月の迎え方も取り入れてみてはいかがでしょうか。伝統行事を知ることによって、1歩日本人の心を理解するでしょう。

1年の安泰と繁栄を願って行う正月の主な伝統行事の一部を紹介します。

●**年神さま** (右図) をお迎えし、1年の豊作と家族の平安を願った行事がお正月の行事として残ったと言われていいます。身にまとっている葉はシダの葉です。ユズリハとも呼ばれ、子孫繁栄の願いが込められています。手にはお餅を持っています。



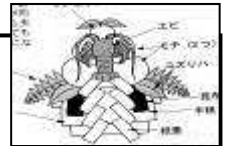
●**お年玉** 年玉のもとの意味は、新年のおめでたい気持ちをあらわすために、目上の人から下の人に品物を贈る行事をあらわします。家庭や近所では、子どもにポチ袋と言う小さな袋にお金を入れたものを上げています。昔はお餅が主流でした。お餅は神さまからいただきこれを食べると、一つ年をとると考えられていました。



●**門松・松飾り** 年神さまを迎える目印です。年神さまはこの松を伝わって降りてきます。門松は会社や商店などで良く使われます。一般家庭では松飾りを使います。

●**しめ飾り** は健康、幸福、商売繁盛などの願いを盛り込んだ品物を飾ることで厄（やく一災い）をなくするという意味があります。

●**鏡餅** (かがみもち) 鏡餅は心臓の形で、白いお餅はあらゆるものの魂を表しています。鏡餅は神棚や仏壇、床の間など日ごろ大切と思うところに飾ります。お正月の年神さまにお供えた鏡餅を食べると、年神さまから新しいパワーをもらえると信じてきました。



●**おせち料理** おせち料理は、新しい季節が来たことを喜ぶ「節句」の時に食べる料理です。中でもお正月の料理は、もっとも大切な節句なので、数々のめでたいとされる食べ物を材料にした料理を作り「重箱」(じゅうばこ) という四角の入れ物に入れて食べます。



●**重箱** 正式には一の重から四の重と四段重ねの重箱がありますが、最近はその数はばらばらで用意されるようです。一の重にはおめでたいとされる食べ物、二の重は簡単なおつまみ、三の重は海の幸、肉類を中心とした料理、四の重は山の幸を中心とした料理を入れます。最近では、値段に応じて市販のお重を買う家庭も多くなりました。

●**お雑煮** (ぞうじ) お正月1日から3日を三が日(さんがにち)と言ひ、朝食は雑煮から始まります。餅の形、入れる材料、だし(スープの味をつける材料)の種類などで関東風、関西風があります。材料には、餅、鶏肉、三つ葉、イクラ、やき豆腐、ホウレンソウ、花かつお、大根、ぶり、サトイモ、昆布、小松菜、エビ、かまぼこ、シイタケ、こんにゃく、ニンジン、ゆずの皮などが一般に使われています。自分流に作ってみてはいかがでしょうか。

●**初詣** 新年に初めて神社やお寺にお参りすることです。そこで、前の年の無事を感謝し、新年1年間の願いをお祈りします。最近では外国籍市民も新年の行事の一つとして神社やお寺に出かける姿が見られるようになりました。

★**神社でのお参りの仕方**

- 1、鳥居の前で一礼する
- 2、手水舎(ちょうずやー水がある小屋)で身心を清める。



- ・まず右手に柄杓(ひしゃく)を持ち、左手に水をかけ、清める
 - ・柄杓を左手に持ち替え、同じく右手も清める
 - ・再び右手に持ち替え、左手の平に水をため口をすすぐ
 - ・もう一度左手をすすぎ、柄杓を立てて残りの水で柄杓の柄をすすぎ、元の場所に伏せる
- 3、通路は神様の道なのではじを歩く
 - 4、拜殿(お賽銭箱のあるところ)の前に行き

- お賽銭(お参りするときのお金)をいれる
- 5、鈴が掛けてある時は、鈴を鳴らす
 - 6、2回深くお辞儀をして、2度拍手(かしわで一両手を合わせて打つこと)を打ち、感謝の思いを込めてお祈りをする
 - 7、最後にもう一度お辞儀をする。

★**お寺でのお参りの仕方** 一般的な参拝は、

- 1、山門(お寺の入り口)で一礼
 - 2、本堂でお賽銭を入れ一礼・合掌(掌を合わせる)・一礼
 - 3、山門で再び一礼で終わる
- 神社と違い、拍手は打たない。

●**書き初め** 新しい年になって、初めてお習字をしたり絵をかいたりすることを言います。一般には2日に行います。もともとは宮中(天皇のお住まい)の正月行事でした。

★**予告のお知らせ** センターの日本語教室では1月10日筆を使ったお習字による書き初めを行います。みなさんの願いを漢字・ひらがなで書きます。

●**初夢** 新年を迎え、初めて見る夢を言います。この夢がよいと1年間いいことが続くと言い伝えられています。そのため、昔の人は「宝船」と言う幸福を持ってくる七人の神さまを描いた絵を枕の下に敷いて寝てきました。神さまは日本だけでなくインドや中国の神さまも入っています。

12月2日(日) ふじみ野市で外国語で防災訓練の放送が流れますのでご注意ください!

12月2日(日)午前8時30分にサイレンがなります。まず机の下に隠れたり頭を保護しましょう。1分ほど身を守ってください。その後、近所の人と近くの公園や避難所の学校に行く避難訓練を行います。外国籍の方もぜひ参加してください。放送は英語・中国語でも流れます。

締め切り迫る!ひとり親家庭児童就学支度金支給制度

お子さんもいよいよ中学生、晴れがましい人生のスタートです。埼玉県では、子どもの健やかな成長を願って、低所得のひとり親家庭の児童が中学校に入学するために必要な経費の一部を助成しています。この制度を申請できる方は、ひとり親家庭の児童あるいは親のいない児童を養育している人です。そして平成24年度の市民税非課税世帯の方です。支給額は児童一人につき、1万円です。●**申し込み方法**／振込先金融機関の通帳(申請者の名の入った普通預金口座)をお持ちになって子育て支援課で申請してください。●**申請締切日**／12月28日(金)締切日を過ぎると申請は受け付けられません。期日までに必ず申請してください。